

東北新報

本紙は毎月千円
郵送料一行五銭
廣告料一行五銭
印刷費別
石城郡平町白根
日新報社
電話五七〇

社説

濱口内閣が鳴物入りでボスターに、ピラに、講演にと極力全機能を利用して宣傳につとめてゐる緊縮政策は、食む者少数に執つて、飽食してゐるブルジョアに執つてのみ有難い御託宣であるが、食むに、緊縮も節約も餘地のない全民衆にとつては響きのない政策の結果として、都會に、農村に悲惨な世相を描きつゝあることは國家に執つて由々敷重大事である。

この變態緊縮政策が、全國的には失業率増加となり、小作爭議の亂發となり、農村を破滅に導きつゝあるのである。

最近帝都の自由労働者がその生活が殆んど絶望状態まで陥らんだ結果として悪風潮が人心を極度の不安と恐怖に投げ込んで仕舞つたのである。

その世相が、犯罪件數の上に見はれてゐる。

八月中の強盗三十件、窃盗五千八百七十七件に達してゐるのである。

然も失業率が三萬人を越えてゐるし、浮浪人が五千人を突破するの狀態におかれてゐる。

帝都にのみ現はれた世相

例の私設魚市場問題で 平署無暗に業者を脅かす

平町四丁目の私設魚市場問題に於て營業をなす事は規業者が之れに對し抗議的
題は荒井署長着任後其の理則違反であると平署に抗議態度に出るとすれば再び紛
由は別として交通取締上放を申込んだこれに對して營業を譲すのではないかと見
任して置くにほかならぬ業者は先祖代々百餘年の間から居る
ものとして責任者三名に對同一場所に於て同一の

道路の 使用について
注意を與へたが其の後何等と營業の繼續を請願し縣當
變る事なく多數の魚商が道局も慣習として之を認める
路に於て鮮魚の販賣をなしと云ふ事になつたので平署
てゐるので同署では道路取
縮規則違反として石城郡豊
間村大字沼の内魚商大平ト
ヨ(三五)平町四丁目魚商志
賀安次郎(四一)の

兩名を 告發したき
に公設平魚市場が設置され
た際私設魚市場は營業を妨
すべき事は勿論であるが道
と認められた事は事實であつて

労働から明確にパンを奪
取したのみにとどまらず
犯罪人までも造つたので
あることは理法の眞實と
直前の生々しい事件が勇
敢に物語つて呉れてゐる
ではないか。

法案の確立を絶叫し、失
業者救済の具体的方法を
施設せよと要求したので
あるが、無産者大衆には
一顧すらも與へなかつた
民政黨の明い政治と手
前味噌をつけてゐるが
全無産階級を無視した政
策の樹立は、遂に農村小
作人から、職場の職工か
ら、小俸給者から、自由

ものとして一般から非難される

營業を 繼續してゐる
ものであるとして縣に使用
の營業の繼續を請願し縣當
變る事なく多數の魚商が道
局も慣習として之を認める
路に於て鮮魚の販賣をなしと云ふ事になつたので平署
てゐるので同署では道路取
縮規則違反として石城郡豊
間村大字沼の内魚商大平ト
ヨ(三五)平町四丁目魚商志
賀安次郎(四一)の

方針に 出た事は喜ぶ
重に町民の個々についてそ
等の事實があつたに鑑み慎
重に町民の個々についてそ
等の事實があつたに鑑み慎
重に町民の個々についてそ
等の事實があつたに鑑み慎

のとりまられてゐるが決定期
の十二月二十日までは無
論完成するらしい

御慶事報導
平町で決定
來たるべき皇后陛下の御
慶事に際して平町では市民
にいち早くこの喜びを報
導すべく皇太子殿下の場

役場廳舎の新築は 緊縮のケン外にある
結局は町有地處分
明來度に實現……?

平町では實行豫算として二
割強を縮減しその爲めに
役場廳舎新築は無期延期に
なるものと豫想されてゐた
が廳舎の

新築は きん急を要す
問題であり平町にとつて
は多年の懸案なのできん縮
しても實現し得る計画をた
て、ある由である此の計画
の内容は不明であるが町有
地を賣却する事が財源ねん
出の唯一の方法であつて

南町の 町有地一千坪
現役場敷地三百六十三坪水
道課敷地四百九十坪を時價
に見積ると約八萬圓見當
なり坪三十圓内外の土地を
敷地として買収するとして

合は號發二發皇女殿下の
署に檢舉され其の後平檢事
局で審理中であつたが二十
五日三笠檢事から懲役四年
六ヶ月を言渡された

拾つた
煙草入れを
賣らんとして發覺
石城郡夏井村大字下大越鈴
木三郎(二二)は本年二月中
平町三丁目骨とう商平野井
子之吉方附近の肥料を吸み
とり來た際價格約八十圓
の煙草入れを拾得して自宅
に持ち歸り半年の間隠して
置き最近之れを賣却せんと
した處其の買手が平野井に
鑑定してもらつて右の煙
草入れを持つて來て見せた
爲めに鈴木が拾得物を横領
してゐた事が判明し二十六
日平署に召喚取調を受けた

大盜長次郎に
四年六月の判決
安積郡河内村生れ住所不定
前科四犯佐藤長次郎(四〇)
が過般平町地方を荒して平

蘭市況
四倉蘭市場に於ける廿五日
の取引状況及び取引買數は
五百五十六貫百二十匁で取
引高は左の如し
高値 七六、二〇
安値 六三、五〇
買馴 七一、〇〇

値上げしたいが 時季が悪い……と
常磐地方の炭礦屋さん
炭價値上策で大惱み

石城地方における各炭礦で木曜會では例年の通り需要
は出炭制限を行つて來た結期に入るに及んで一噸につ
果今日では時炭が殆んど整き金一圓位の値上げをすべ
き計画に需要期に入るに及んで一噸につき金一圓位の値上げをすべ
き計画に需要期に入るに及んで一噸につき金一圓位の値上げをすべ
き計画に需要期に入るに及んで一噸につき金一圓位の値上げをすべ

方面の石炭に侵略される恐
れがないとも限らぬので値
上げが實現するか否か疑問
である尙現在常磐炭礦の出
炭數量は一ヶ月約二十三萬
噸で噸一圓の値上げをすれ
ば一ヶ月二十三萬圓の増收
となるわけである

筆洗ふ前に
秋晴れの午後
平區檢事局書記課に訪れ
ると、おん大岡さん始
め少壯書記さんが、いそ
がしそうちに記録へ筆とべ
んとを動かしてゐる。
給仕がお茶をくれる。
流石にクレンソールされてゐ
ることにうれしくなつた
ペンの片手間に、高級な
與太を飛ばしてみんなが
破顔一笑する。

近代的にわけてゐる人、
ごの人の顔にも生々とし
た仕事を樂しむやうな色
が漂ふてゐる。
誰か、机の上にごろがし
てあつた松茸一本を空開
にふり廻して、
『この松茸の奴、昨日か
らちつとも大きくなら
んね。……』
諸君の顔を一渡りながめ
たもんだ。
みんなは、ドツとよきだ
して仕舞つた。
民衆化してゐる點ではそ
して明るい氣分のするこ
とは檢事局第一であらう
ごの役所にもあの空氣が
ほしいものである。
これは或る一日のこと。

この松茸の奴、昨日か
らちつとも大きくなら
んね。……』
諸君の顔を一渡りながめ
たもんだ。
みんなは、ドツとよきだ
して仕舞つた。
民衆化してゐる點ではそ
して明るい氣分のするこ
とは檢事局第一であらう
ごの役所にもあの空氣が
ほしいものである。
これは或る一日のこと。

先週大入御禮の爲大作揃へ

大東超特作名篇
長三郎改
嵐寛壽郎入社第一回主演
武士道の精華
荒木又右衛門
天地人 全十八巻
阪東太郎 羅門光三郎 助演

マキノ特作
近藤伊與吉 南光明 主演
中 古 **大化新政**
津清三郎 都賀静子 助演
特別興行なれど料金普通

大帝キネ連続特作
助石緑郎 松枝鶴子 主演
大阪俊勇傳
糸の平内 巻全
尾上紋十郎 松葉笑子 助演
二十七日替り

十日學 **有聲座**
生テ

蒲鉾製造開始
かまぼこ製造、折詰類仕出し
御惣菜用さつま揚、吉原揚

平一丁目 電一四一
藤寅

外科 外科一般 泌尿器科
醫學士 海津俊一
院長 新妻由五郎
平町田町
赤心堂病院
入院隨應 電話七五番

……的術藝し用應を光採の新最は影撮
すまし致製調を真寫……
中島寫真館
……てに法光採の特獨餘弊は影撮間夜
んせまりあり變と影撮間晝……

西洋御料理
イノキ
電話四六〇番

廿六日より上映三大名画番組

●篇華豪しぜ投を紋波大に界斯●
曲煙榮神
画名大作特々超回二第歸復 郎次傳内河大 星巨

悲劇的美男 林長二郎主
新進名花……若水絹子演
原作……冬島泰三
監督……小石榮一
時雨笠
新進の名花若水絹子を得
て林長二郎が物凄き活躍
振り近來無比の大銀鞍水
際立つたる殺陣の獨特正
に天下獨歩

井上正夫 藤野秀夫 田中
綱代 渡邊篤 押本映治 小
藤田正一 原作 田村平三郎
監督……五所平之助
人の世の姿
誠に涙多きは人の世十八
年の昔水鏡に棄てられし
親が育てられぬ今や春に咲く
花の心を知る時生みの親
の出現に人世の悲劇が!

料金普通 土日曜學生デー
日活 **平館** 電四六六
松竹

世界婦人藥王
責任無効返金
BISHINGAN
子宮美神丸
此の有名な美神丸を、夫婦仲のよくなる美神丸
を數ヶ年に亘る悪性の子宮病に悩む人を研究
臺として發明したる理想的藥劑
主婦之友、婦人俱樂部、婦女界、婦人世界等有
名四大雜誌に効果が發表になつております
定價一週分四十錢 十週分參圓五拾錢
平町古鍛冶町(縣社ノ下)

地方代理店 **阿康藥店**
電話四四番

◆現代醫藥界の驚異
飲まずに治る**コリサ**浸透療法
肺、ロクマク、腹膜炎、リウマチス、神經痛治療藥

外用 **コリサ**
論より證據百聞一見に不如
醫學博士……内野先生實驗 醫師……吉松先生發見
定價(金)四拾五錢、金九拾錢 送料(内地)十二錢
特大瓶醫家用……二圓七十錢 送料(海外)四十五錢
平町一丁目

特約店 **大平屋藥舖**
電話六四二番
回實感希望者は郵券廿錢封入左記本舖へ申込め
試用藥と浸透療法の小冊子を郵送す
大阪市此花區吉野町一丁目 吉松醫院製劑部

セビロ
オーバ
トビ
中學通學服特賣
冬服衞心
正札堂洋服店

昭和タクシーで
セダン型の新車を
購入しました
おなじみの
電話はお好きな**三四三番**
平驛前

絶体!!!
ハゲヌ コワレヌ
專賣特許
萬年食器

實物御一覽の上御用命下さい
汁碗類は大形三十五錢より御座います
福島縣發賣元代理店
和久井屋漆器店
平町一丁目
電話四〇五番

冬服學の冬
是非冬服もなレコめ
な生來の黒い小
生學用(長ボツン付)
一號 八七號 一
二號 八九號 二
三號 九一號 三
四號 九三號 四
五號 九五號 五
六號 九七號 六
七號 九九號 七
八號 一〇一號 八
九號 一〇三號 九
十號 一〇五號 十
十一號 一〇七號 十一
十二號 一〇九號 十二
十三號 一一一號 十三
十四號 一一三號 十四
十五號 一一五號 十五
十六號 一一七號 十六
十七號 一一九號 十七
十八號 一二一號 十八
十九號 一二三號 十九
二十號 一二五號 二十
各學校制定ボタンハ十五錢高
中學外套も十月中旬より賣出します
平二丁目
あかや洋服店
電話二〇五番

外科一般 (入院隨意)
内臓外科専門
花柳病科
平町六丁目(橋際)
木村科外醫院
電話三〇九番